

水頭症の 病態と治療

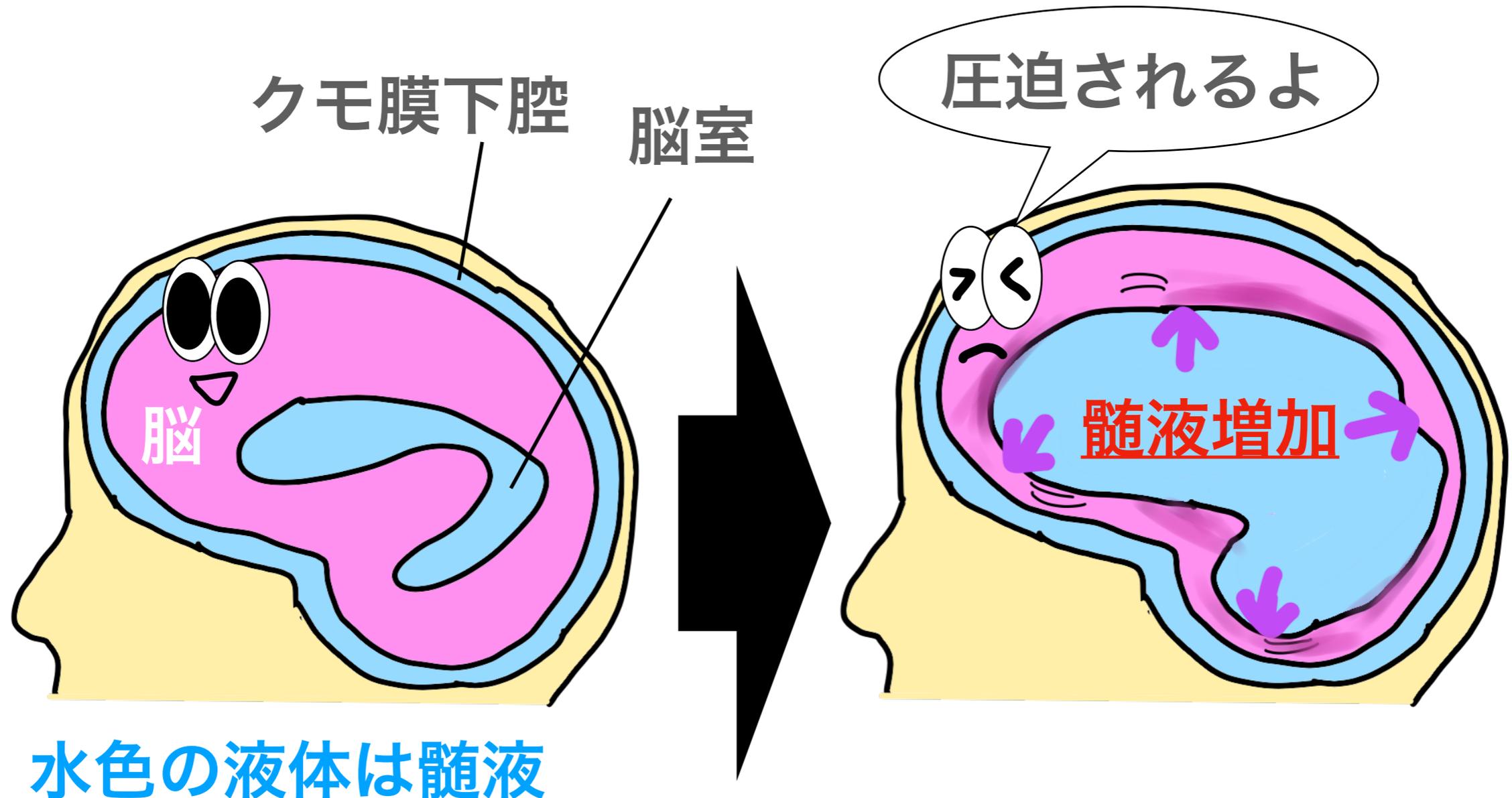
～シヤント術～

エビデンスノート320

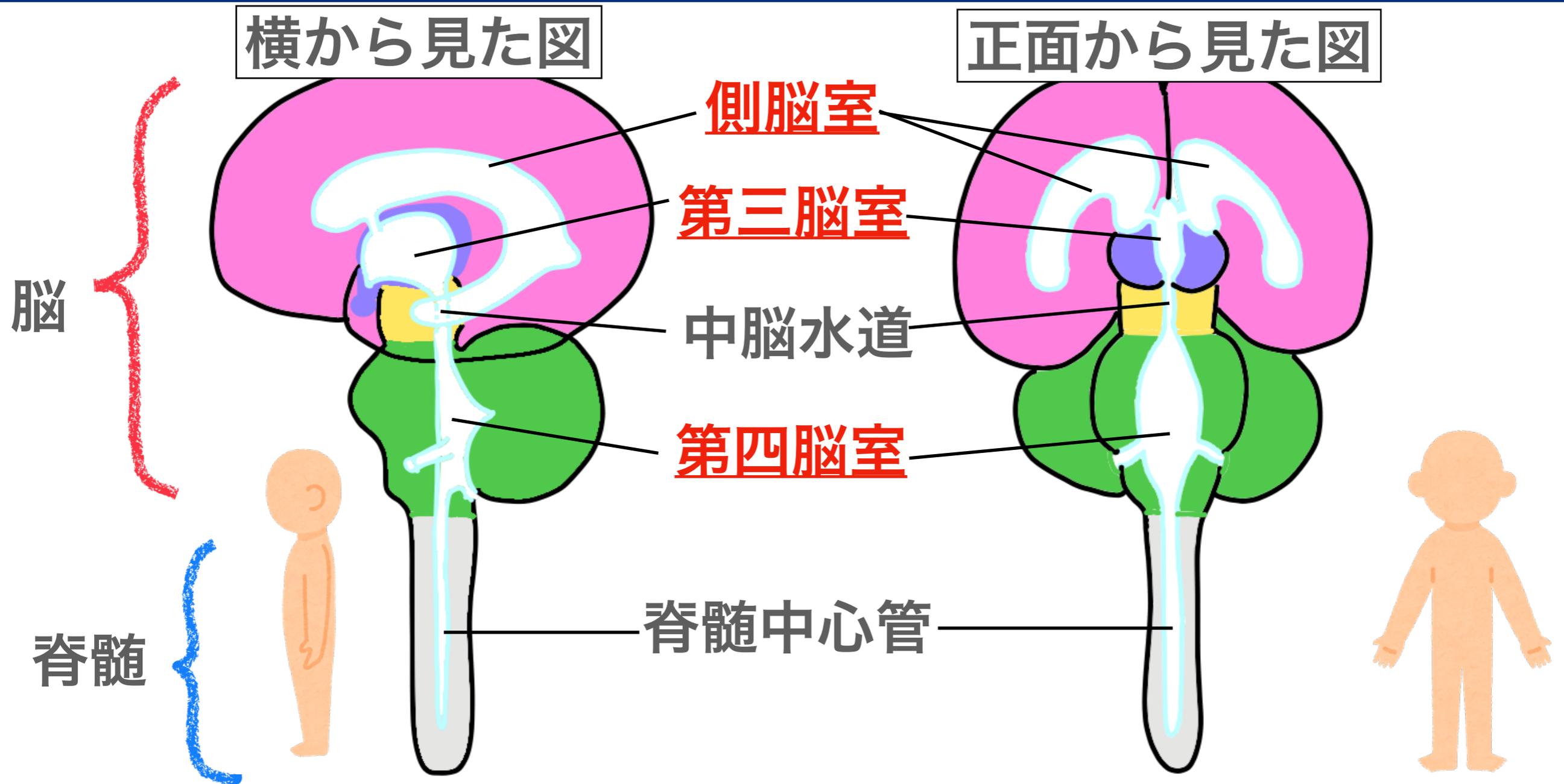


水頭症ってなに？

髄液が頭蓋骨内にたくさん貯留しちゃって
脳が圧迫されちゃう病態！



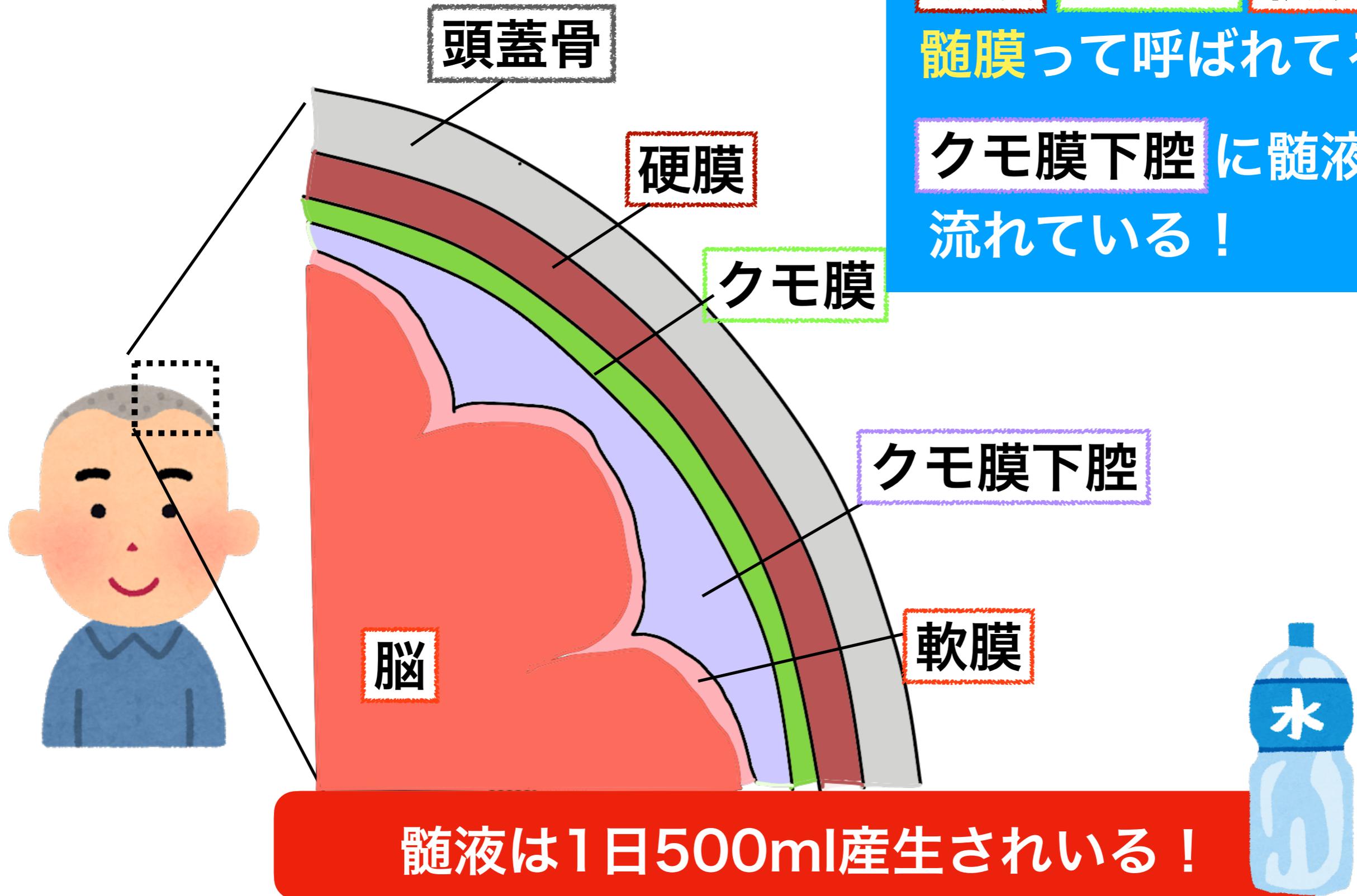
まずは脳の解剖生理から！



脳の内部には4つの空間(脳室)とそれを繋ぐ通路がある

→脳室(左右の側脳室+第三脳室+第四脳室)

髄膜は硬膜・くも膜・軟膜の3つ！



硬膜 **くも膜** **軟膜** は
髄膜って呼ばれてる

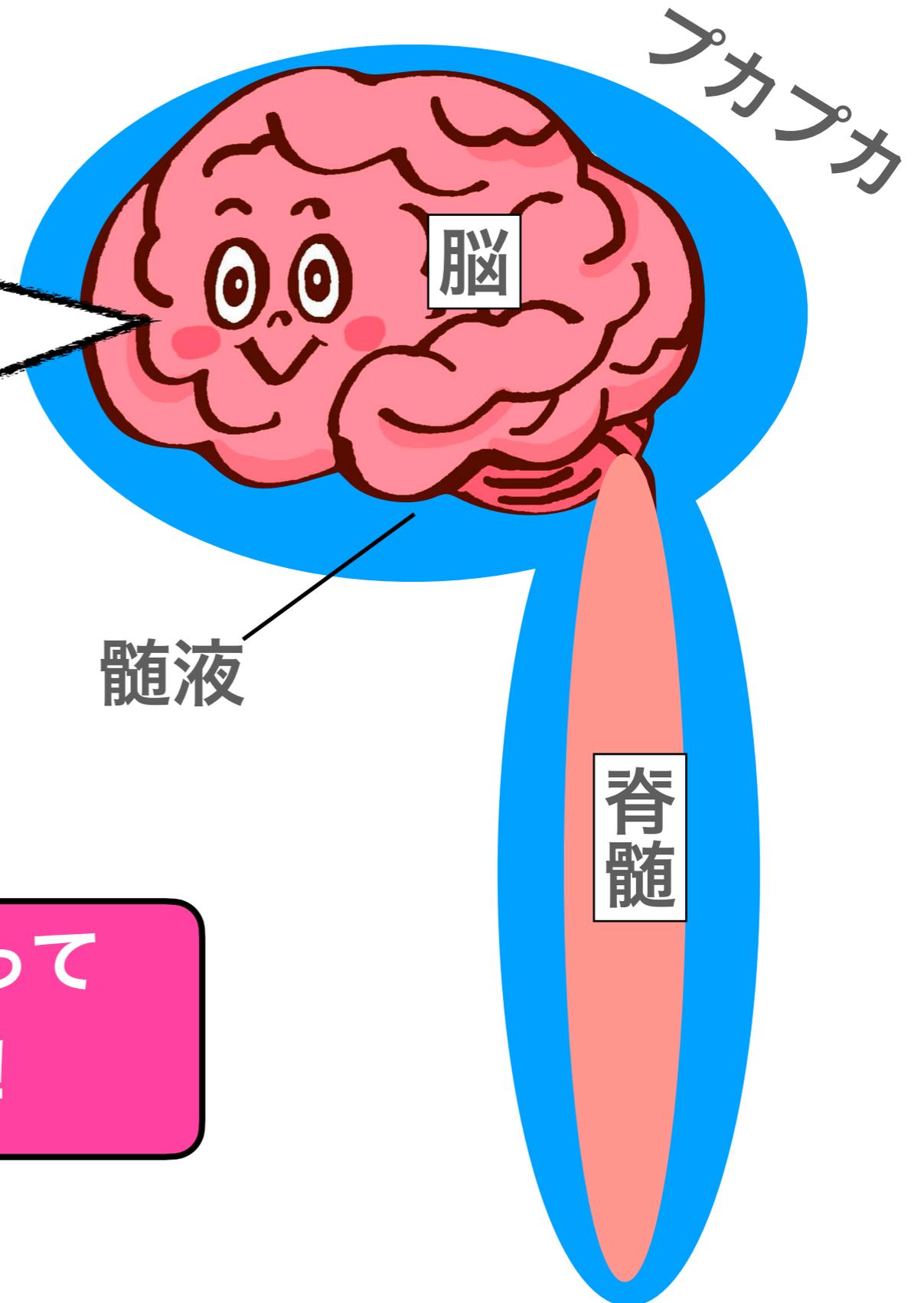
くも膜下腔 に髄液が
流れている！

髄液は1日500ml産生されいる！

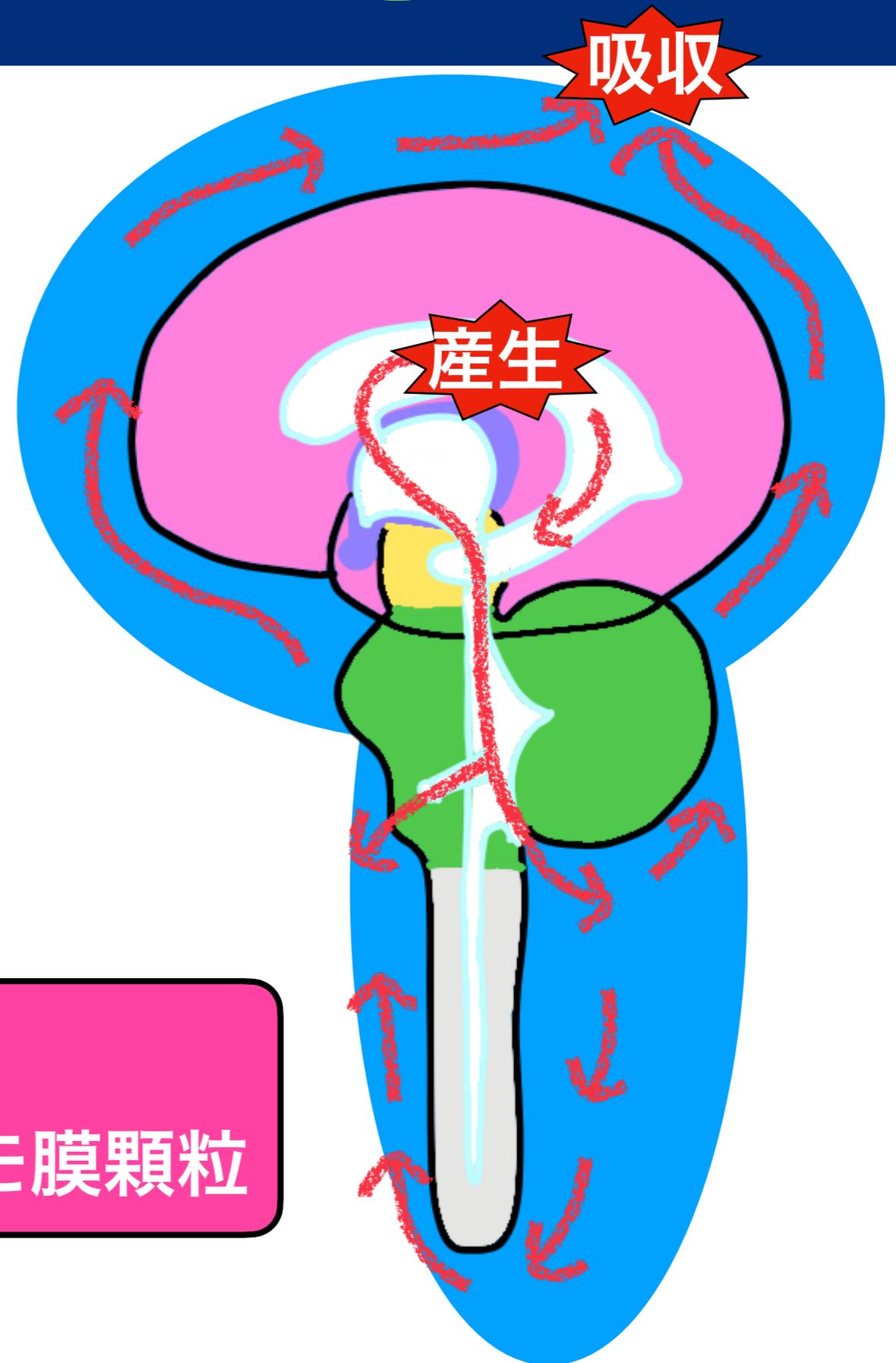
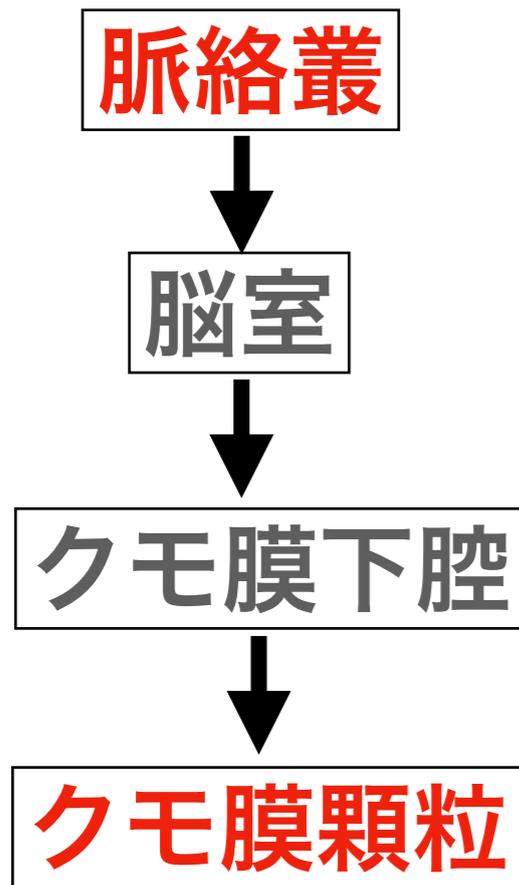
髄液のイメージこんな感じ

おいらはプカプカ浮いて
いるから
外からの衝撃に耐えられ
るんだ！

脳と脊髄は髄液のプールによって
満たされた空間の中にいる！



髄液のイメージこんな感じ



产生场所→脳室にある脈絡叢

吸収场所→クモ膜下腔にあるクモ膜顆粒

髄液が増えすぎたり吸収できなくなると？

髄液がたくさん
産生される

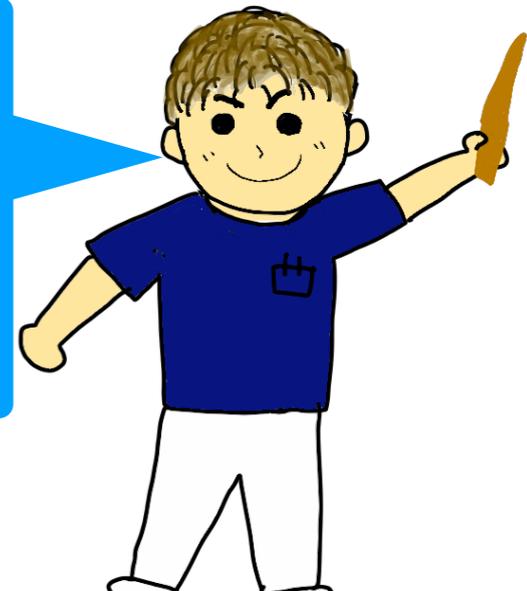
吸収できない分が
どんどん溜まっていく

脳を
圧迫！

髄液が吸収
できない

髄液によって脳が圧迫される
これが水頭症！

髄液を吸収できる量は決まっているので、一気に
たくさん産生されても困るね



水頭症には2種類

水頭症には「非交通性水頭症」か「交通性水頭症」の2種類ある！

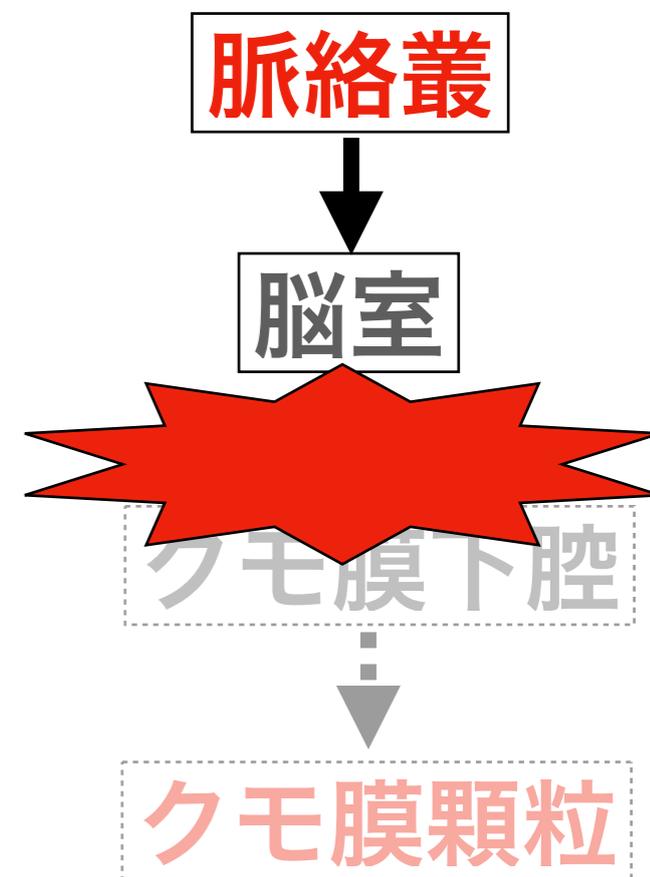
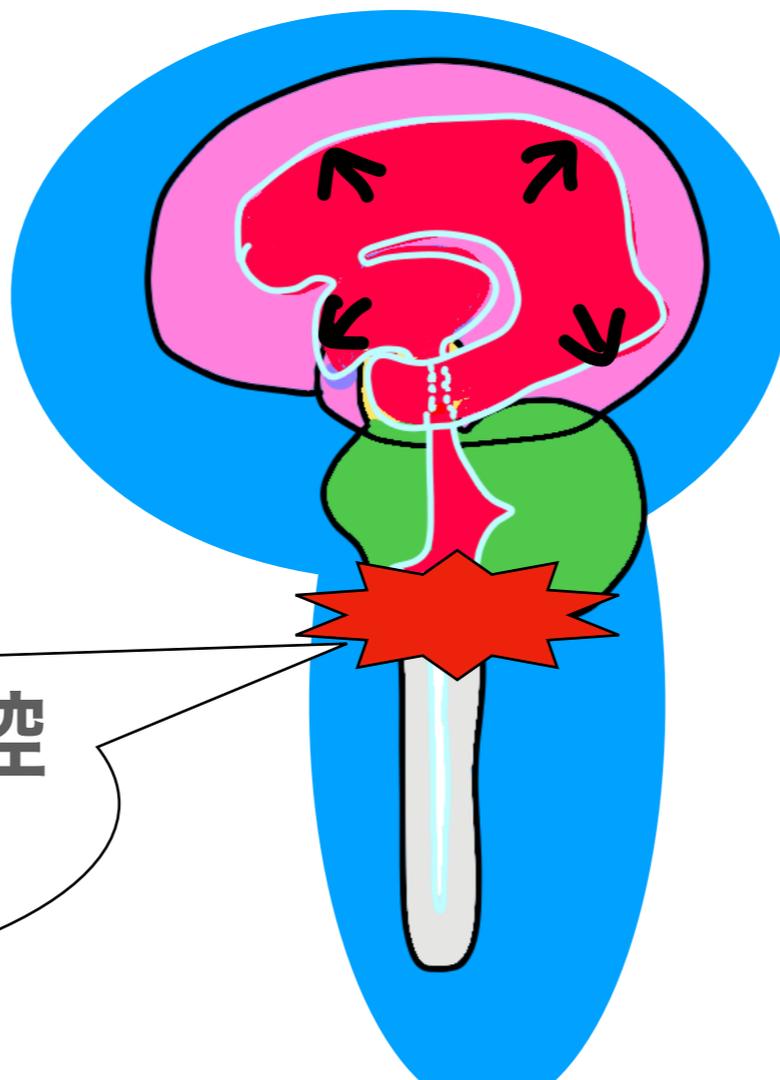
非交通性水頭症

脳室の出口が閉塞して髄液が脳室にどんどん溜まっていく

→脳室拡大

脳の内側から
圧迫されるイメージ

脳室からクモ膜下腔
に行けない



水頭症には2種類

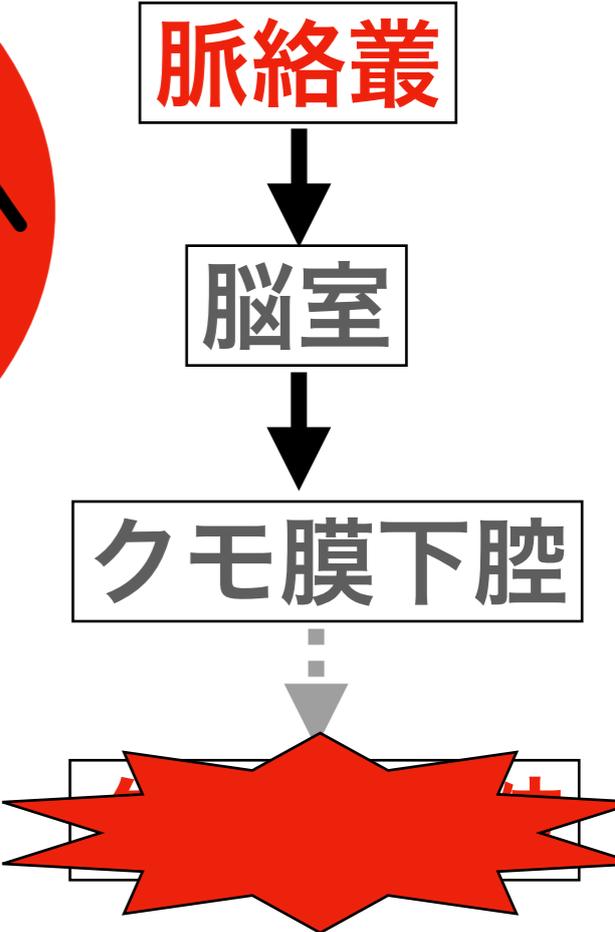
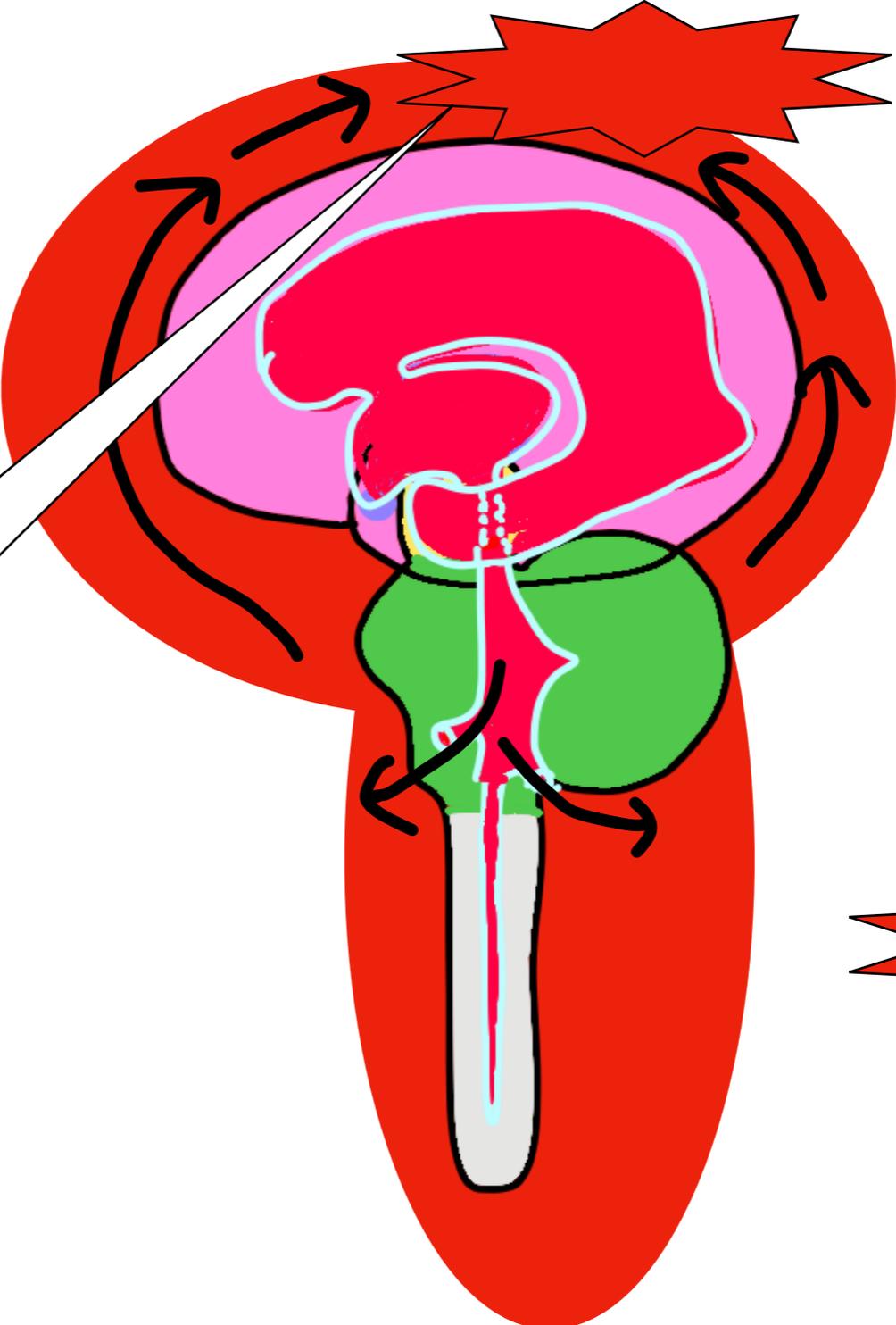
交通性水頭症

クモ膜顆粒が閉塞して髄液が脳室やクモ膜下腔にどんどん溜まっていく

→脳室・クモ膜下腔拡大

脳の内側と外側から
圧迫されるイメージ

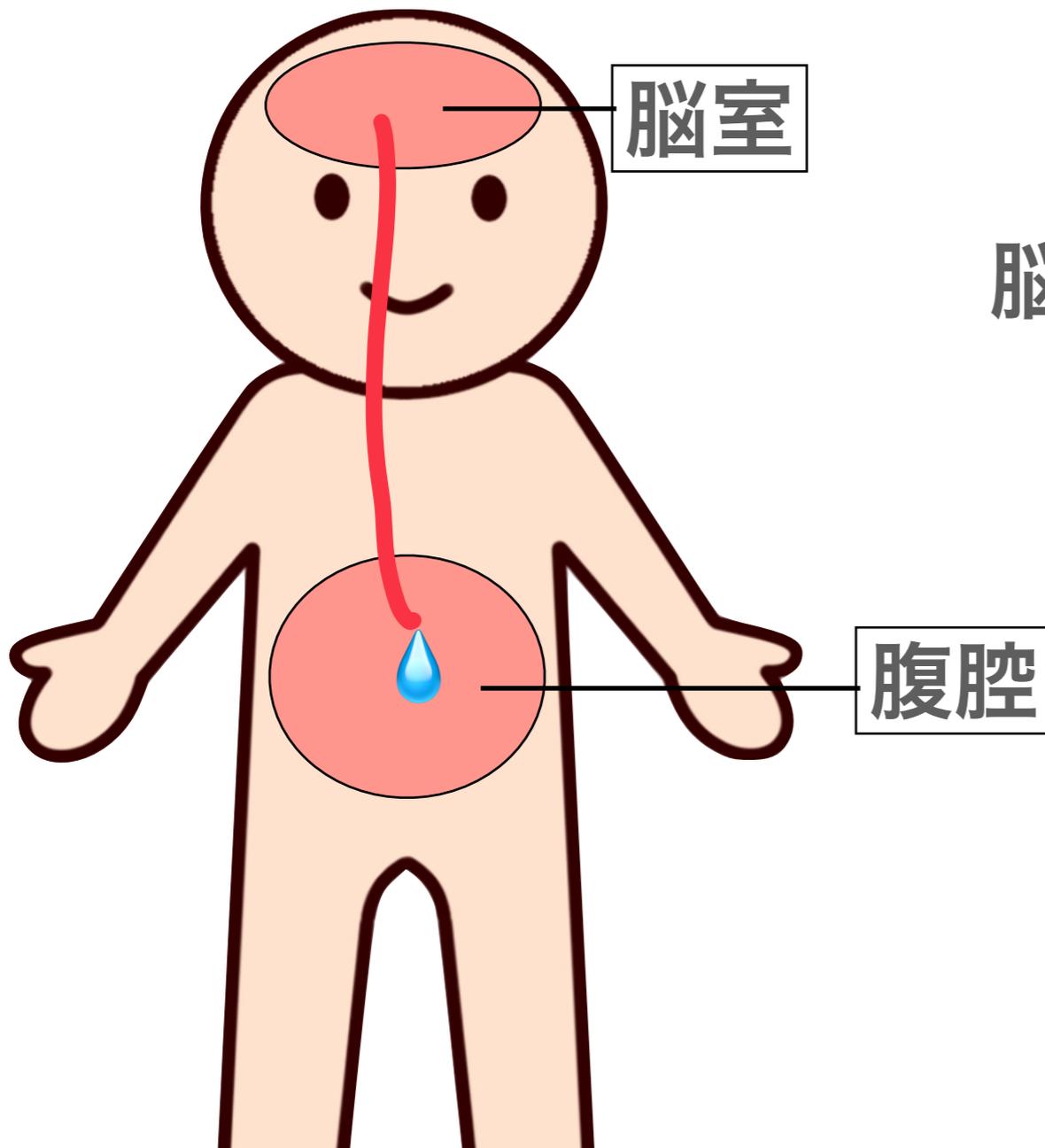
クモ膜顆粒で吸収
できない



水頭症の治療

髄液が溜まりすぎて脳が圧迫されているので髄液を
排出してあげればいい！

→体内の空間に排出する治療をシャント術という



脳室の髄液を腹腔内に排出する
治療をVPシャントという！